



リステラス星圏史略
古資料ファイル

5 ?

『オードンリー・ジョーン』
(大迫害時代)

(発掘整理中)

霧樹里守 is 土岐真扉

2007年2月7日 連載 (2周目・地球統一～ESPA)

わたしは何も失ないたくはない。
現在も、
過去も未来も。
けれど ああ 時はなぜ
笑いながら かけ去ってゆく
指のあいだから 流れてゆく
アムロは去り
マルコもまた
すぎ去ってゆく 遠い風景の中
この想いすらもいつかは
失なわれてしまうだろう 永遠(とわ)に
今また
わたしは何かを失なおうとしている
けれどすでに忘れてしまっていて
それが何なのかが
わからない。
どうしても。

→ あなたは死を予感していた。そして、
新人類社会への夢をけして捨てなかった。
——ニュータイプを これ以上
戦いに巻きこんではならない——
アムロが、セイラが、生きのびることができれば、
きっと彼の夢を
果たしてくれるでしょう……………。

『 超常能力者 (ESPER) 』 (@中学?年)

[『 超常能力者 \(ESPER\) 』 \(@中学?年\)](#)

2006年12月16日 [連載 \(2周目・地球統一～ESPA\) コメント \(1\)](#)

それは、異邦人、異端者、別種の生き物である事

わたしが愛しているもの達とは 決定的な隔りがあるという事。

人々には見えない 他人の心というものが

わたしには 見えるのだけれど

誰もが そんな事は有り得ないと言うし

わたしが視るものの正しさを

証明してくれる人もいないので

わたしは思ってしまう

I am a poor insane human.

ただ幻想の世界の中に

漂っている だけなのだと……——

[『 1/24 サキより 』 \(@??年1月24日\)](#)

2007年2月4日 [連載 \(2周目・地球統一～ESPA\) コメント \(1\)](#)

争乱に前後して超能力者が生まれる確率が増えるのか、超能力者が増えるから争乱が起こりやすくなるのか。わたしとしては争乱の次代を乗り越えるために超能力者が生まれて来るんだと思いたいけど、超能力者が騒ぎの元凶になってる事も事実なんだよね。

ま、とにかく、“樹”による影響が特に濃くなったこの31世紀に前後して生まれたわたしたちが善悪とりまぜていろいろな行動をしていることは事実だし、普通人に比べて、一人一人の行動が社会全体に影響を与える割合も大きい。

歴史的な活動をした超能力者をピックアップしてみれば、まあジーストは論外に置くとして、リスタルラーナでは現在、社会全体の動きに確実な影響力を持っているソレル女史が筆頭にあがる。

地球ではもっとひんぱんに超能力者多発時代とでも言うべき事態が起こっていて、まあ公表されていないけど、21世紀に始まってその後何世紀も活動を続けていた各地の人民戦線ね。あれに多勢のエスパー戦士が加わっていた。

一説によると第三次世界大戦の核兵器使用がさけられたのは事前にエスパー戦隊がそれを破壊してあったからだとも言うね。

ただし、第二次・第三次世界大戦をひきおこしたファシスト政権、あれを造りあげたのもジャーマーのヒスタルとウェストゴールドのコートウテンオウという二人のエスパーだ。

善悪いずれの場合も地球・リスタルラーナにおいて超能力者の存在は未公認のままだ。ある意味では未公認だからこそ悪に走る超能力者が現われるんだとも言えるね。

つまり、超能力者は異端視され否定され迫害される。でもまさか自分の存在を否ていするわけにはいかないから、超能力を持っていて何が悪いって反抗する。それが「超能力者は選ばれた民族なのだ」、

ってことになって、しいたげられた感情が屈折して逆に普通人を支配してやろうってことになってしまうんだ。
これはみんな身にしみてわかってると思うけど.....。

じゃ、鐘がなったから今日はこれで終まい。わたしの話じゃわかりにくかったと思うけど、超能力者の歴史ってのはまだはっきりしてないことも多くて、しばらくは教課書（テキスト）編めないと思うんだ。
だから今わたしの話したような事をプリントして、わたしら交替で細かくやってくからね.....。

（起立、礼！）

「わ～～～、しんどかった！」

（4月×日、エスパッション・スクールで。）

コメント



りす

2007年2月14日1:15

※ 「エスパッション・サークルの制服」（戦闘服？）を着た、サキとレイのバストショットのイラスト（シャーペン）あり。

「やあ、ひさしぶり。
なんか、はげしくエルド（※山本鈴美香『七つの黄金郷』）の影響が入ってますなあ。」

「.....しかし、昔の絵はもう書けん。」

なるコメントが入っております。

絵柄から推測するに、高校受験が終わった？中学3年の春、
自分で定めた創作行為禁止令が解除になった直後のメモ？
だと思われます☆ d (・__・)

(創作メモの断片) カイヤレム達の少し後 (あと)、 (@??月1月24日)

[『 \(創作メモの断片\) 』 \(@??月1月24日\)](#)

2007年2月5日 [連載 \(2周目・地球統一～ESPA\) コメント \(1\)](#)

カイヤレム達の少し後 (あと)、
鋭とエスパー戦隊が活動を始めたころ、
それぞれ孤立した二人のエスパーがいた。
少年と少女は互いに相手を求める一方、
少年は自分の能力・存在を疑問視し否定。
少女は自分だけのはずはない、と必死で仲間を探す。
エスパー戦隊も仲間を感じてけんめいに二人を探そうとするが、
いくどものすれちがいのあと、少年は自滅。
一足おくれてエスパーたちに救出された少女も、
生きる希望を失って、
旅だっていった……………。

コメント



りす

2007年2月14日1:24

メモの内容とは全然関係なしに、
「みっこさんに対する気持ちはもうさめてる……かな？」
ユリより亀さん筆のハガキ受けとる。絶句!!の一言。」
とか日記(?)が書き込んであって、それで年号が判明☆

う～む。みっこさん……☆ 忘れてた。

級友の女子（同性）で、ちょっと一時期、

「（疑似）恋愛感情」を持っていた相手だな☆ (^◇^;)”

（で、男子の「亀さん」から年賀状貰って、

関心に移った……と☆）＜まあ青春♪（ていうか思春期？）

リステラス星圏史略
古資料ファイル
5 ?
『オードンリー・ジョーン』
(大迫害時代)

<http://p.booklog.jp/book/112797>

著者：霧樹里守 is 土岐真扉

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/masatotoki/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/112797>

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト